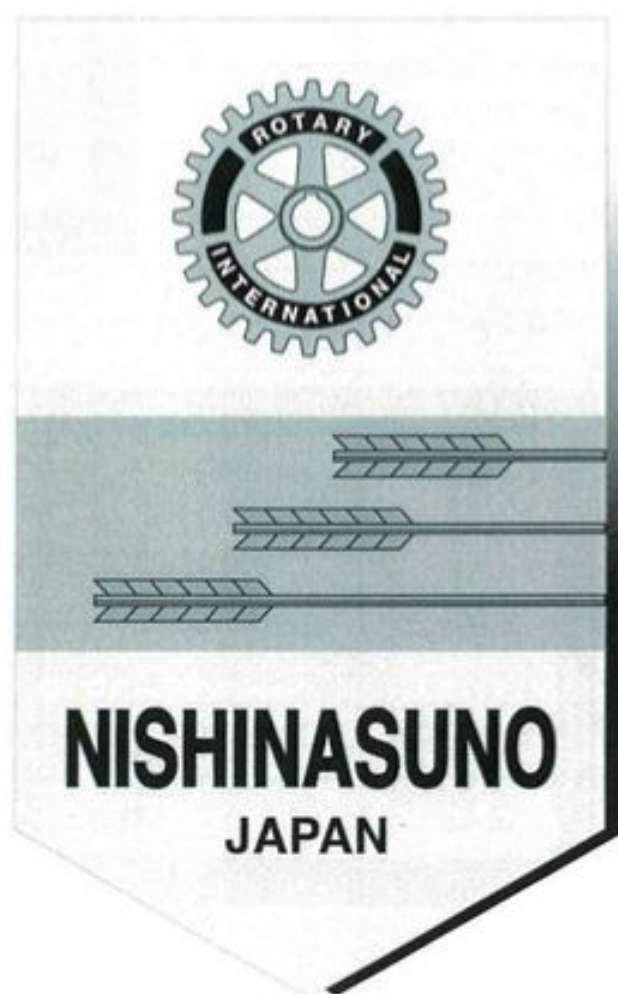


創立30周年記念誌



国際ロータリー第2550地区
西那須野ロータリークラブ

目 次

クラブバナー・認証状	1
会員・姉妹・友好クラブ寄せ書	2
式典参加者集合写真	3
思い出のアルバム 前夜祭	4
" 式 典	6
" 懇 親 会	7
桃園 R. C 創立40周年記念式典	8
ガバナー公式訪問（第27代～31代）	9
前夜祭プログラム	11
式典プログラム	12
記念演奏・祝賀懇親会プログラム	13
来賓並びに招待者御芳名	14
実行委員長挨拶	15
歓迎のことば	16
表彰牌及び記念事業・謝辞	17
祝 辞	18
歴代会長テーマ並びに方針	27
歴代会長・幹事への感謝状	37
年度別出席状況	48
ロータリー財団関係	48
米山記念奨学生受け入れ	49
会員増減の状況	50
会 員 紹 介	51
実行委員会組織	58
あ と が き	59

西那須野ロータリークラブ「バナー」由来



西那須野町も塩原もかつて広大な那須の原野であった。鎌倉幕府三代目の将軍となった源実朝が、父頼朝の那須野ヶ原の狩りを思い浮かべて詠んだ。

武士の矢なみつくらう小手の上に
あられたばしる那須の稜原
(金槐和歌集)

という一首がある。

これから昔を偲んで矢羽を象徴化した。又ロータリーの活動が的を得た活動として推進されることを祈願して、という意味も含めてある。

色彩的にはバックの象徴色は清深さを、コバルトは深遠で澄んだ空、永劫を象徴して、地名のエンジ色は奉仕の理想に燃える象徴色でもある。

(デザイナー 関谷 次男氏)



認 証 状 訳 文

この西那須野ロータリークラブは正式に結成せられ、且つその役員および会員を通じ、国際ロータリーの定款並びに細則を遵奉することを誓約することは、本証書を受納することによって立証せられた。よってここに国際ロータリーの会員たることを正式に承認せられ、且つその会員としての権利と特典を享受するものであることを証明する。

その証として国際ロータリーの印章を捺し正規の権限を有するその役員が1971年12月10日ここに署名するものである。

R. I 会長	アンストG. ブライトホルツ
事務総長	ジョン R. ミーンズ
地区ガバナー	瀬 沢 信 二

30周年記念 会員寄せ書



姉妹及び友好クラブ寄せ書





バラニアック、東水原、桃園各クラブ



東水原RCの皆様を歓迎して（9月7日福島空港）



バラニアック



姉妹クラブ再締結



東水原



披露



再締結調印を終わって



益々の発展を願って“乾杯”



お土産の交換（東水原）



お土産の交換（パラニアック）



お土産の交換（桃園）



お土産の交換（新座）

式典



開会のことば 小滝実行副委員長



国歌斉唱（フィリピン・韓国・台湾・日本）



委員長挨拶 郡司実行副委員長代行



歓迎の挨拶 佐藤正一会長



記念事業披露 池嶋記念事業委員長



目録贈呈



記念演奏 西那須野少年少女合唱団

祝賀懇親会



田村春夫ガバナー挨拶を兼ねて乾杯



乾杯



盛り上がる懇親会



新座R.Cの皆様

桃園R.C創立40周年記念式典



尊爵飯店にて歓迎晩会（9月5日）



假日飯店にて記念式典（9月6日）



台北 龍山寺

ガバナー公式訪問





姉妹及び友好クラブとの交歓前夜祭 —プログラム—

と き 9月8日(土)18:00~20:00

ところ レインボーパレス

司 会 小出 文雄

1. 入 場 (バラニアック、東水原、桃園、新座)
2. 開 会 宣 言
3. 開会のことば 実行委員長 伊藤 俊三 代行 郡司 昌佳
4. 姉妹クラブ再締結式(バラニアック) 会 長 幹 事 国際奉仕委員長
(東水原) ♪ ♪ ♪
5. 歓迎のことば 会 長
6. 来訪姉妹クラブ代表挨拶 バラニアックR.C会長
東水原R.C会長
桃園R.C会長
新座R.C会長
7. 乾 杯 式典顧問 小池 保
8. 懇 親、余 興
9. 閉 会 ロータリーソング(手に手つないで) 片柳 洋



創立30周年記念式典 —プログラム—

と き 9月9日(日)
 と ころ レインボーパレス
 登録受付 9:30~10:00
 点 鐘 10:00
 司 会 井上 晴男 小出 文雄

1. 点 鐘	会 長	佐 藤 正 一
2. 開式のことば	実行副委員長	郡 司 昌 佳
3. 参加各国国歌斉唱(比国、韓国、台湾、日本)		
4. ロータリーソング「奉仕の理想」	ソングリーダー	池 嶋 英 哲
5. 来賓紹介(各クラブ)	会 長	佐 藤 正 一
6. 物故会員に対して黙祷	会 長	佐 藤 正 一
7. 挨拶	実行委員長	伊 藤 俊 三
8. 歓迎の挨拶	会 長	佐 藤 正 一
9. 記念事業披露	記念事業委員長	池 嶋 英 哲
10. 目録贈呈	会 長	佐 藤 正 一
11. 感謝牌贈呈	会 長	佐 藤 正 一
(1) 創立会員(6名)	代 表	鈴 木 基 一
(2) 歴代会長(26代~30代)	代 表	中 里 正 一
12. 受賞者代表謝辞		中 里 正 夫
13. 来賓祝辞	第2550地区ガバナー 比国バラニアックR.C 韓国東水原R.C会長 台湾桃園R.C会長 新座R.C会長 衆議院議員 県議会議員 西那須野町長 塩原町長 幹 事	ベンジャミン A.テイヤグ] r 吳 重 平 卓 亞 銘 吉 澤 啓 悟 渡 辺 喜 美 郡 司 征 夫 宮 本 善 夫 平 山 喜 助 大 谷 豊 光
14. 祝電披露	実行副委員長	小 瀧 信 光
15. 閉会のことば	会 長	佐 藤 正 一
16. 点 鐘	S. A. A	井 上 晴 男
17. 諸事お知らせ		

— 記 念 演 奏 —

1. 西那須野少年少女合唱団

合唱団の紹介	司 会	郡 司 昌 佳
演 奏	副 団 長	阿 由 葉 ミツエ
	指 揮	中 村 芳 子
	伴 奏	増 村 雅 美

記念演奏プログラム

1. ミュージカル・オブ・モーツァルト「アマデウスがやって来た」より

- (1) 山の音楽家
- (2) モーツァルト一家がやって来た
- (3) トルコ・マーチ
- (4) 「魔笛」より序曲 バンザイ
- (5) アベベルム・コルプス

2. レロンレロンシンタ

3. アリラン

4. 草原の情歌

5. 美しいチロル

6. 歌よ・ありがとう

7. 君をのせて



一祝賀懇親会プログラム一

と き 12:30~14:30
ところ レストランシアター オーロラ
司 会 井上 晴男 小出 文雄

1. 開宴のことば 実行委員 室 井 行 男

2. 挨拶 会 長 佐 藤 正 一

3. 乾 杯 R.I 理事 板 橋 敏 雄

4. 祝 宴
懇親会及びアトラクション

5. ロータリーソング (手に手つないで) 池 嶋 英 哲

6. 閉宴のことば 副 会 長 塩 川 美 好

来賓並びに招待者御芳名

☆比国バラニアック R. C

会 長	ベンジャミン A. テイヤグ J r 殿
創立会長	セイザー G. ヤトコ殿
会長エレクト	アレクザンダー L. フローレス殿
会 員	ブレンベニイド D. ルイーズ殿

☆台湾桃園 R. C

会 長	卓 亞 銘 殿
幹 事	周 業 從 殿
国際奉仕委員長	王 燦 仁 殿
副 会 長	莊 石 津 殿
バスト会長	簡 嘉 津 殿
々	杯 水 泉 殿
々	許 永 傑 殿
々	頼 勝 勝 殿
ローターアクト委員長	鍾 國 泰 殿

☆韓国東水原 R. C

諮問委員	鄭 厚 燮 殿
々	李 弘 鍾 殿
前 会 長	朴 泳 寬 殿
副 会 長(次期会長)	車 淳 圭 殿
会 長	吳 重 平 殿
新世代委員長	崔 秀 吉 殿
総 務	申 澈 殿
査 察	郭 泳 鵬 殿
財 務	朴 完 植 殿
社会奉仕委員長	黃 鳳 樹 殿
新世代分科	康 成 豪 殿
新世代分科	李 榮 振 殿

☆埼玉県新座 R. C

会 長	吉 澤 啓 悟 殿
幹 事	須 綱 一 人 殿
プログラム委員長	大 塚 本 誠 殿
S. A. A	岡 本 比 呂 志 殿
副 S. A. A	神 谷 子 幸 男 殿
副 会 長	金 藤 幸 哲 司 殿
米山委員長	齋 森 田 輝 雄 殿
親睦活動委員	関 館 芳 靖 子 殿
会長エレクト	出 浦 芳 郎 子 殿
職業分類委員長	宮 川 惠 勝 殿
親睦活動委員長	
国際奉仕委員長	

R. I 第2550地区ガバナー

R. I 理 事	田 村 春 夫 殿
バストガバナー	板 橋 敏 雄 殿
バストガバナー	片 柳 定 夫 殿
	岡 田 昭 郎 殿
	岡田信子令夫人様
バストガバナー	半 田 久 一 殿
ガバナーエレクト	亀和田 辰男 殿
第一分区分ガバナー補佐	赤 松 龍 殿
大田原 R. C 会長	奈 良 靖 久 殿
々 幹事	岩 上 総 一 郎 殿
黒磯 R. C 会長	佐 藤 博 殿
々 幹事	時 庭 稔 殿
黒羽 R. C 会長	浅 野 信 之 殿
々 幹事	郡 司 昌 尚 殿
那須 R. C 会長	斎 藤 明 男 殿
々 幹事	水 野 一 正 殿
塩原西那須 R. C 会長	田 代 芳 寛 殿
々 幹事	坂 内 正 明 殿

大田原中央 R. C 会長

々 幹事	満 川 輝 元 殿
衆議院議員	鈴 木 俊 貴 殿
県議会議員	渡 辺 喜 美 殿
西那須野町長	郡 司 征 夫 殿
塩原町長	宮 本 善 夫 殿
ライオンズクラブ会長	平 山 喜 助 殿
退 会 者	江 連 貞 男 殿
々	伊 藤 祐 藏 殿
少年少女合唱団副団長	笠 間 久 吉 殿
々 々	阿 由 葉 ミツエ 殿
々 指導者	江 連 敏 代 殿
々 々	中 村 芳 子 殿
々 顧問(相談役)	増 村 雅 美 殿
々	吉 野 房 具 殿
々	鈴 木 久 美 殿
北関東学友会栃木支部会長	李 源 珠 殿
米山奨学生(中国)	張 紅 殿
々(バングラデシュ)	アリ, ナジア, ジャビン 殿
一年交換学生(タイ)	ジ ョ イ ス 殿

創立30周年記念式典挨拶

実行委員長 伊藤 俊三



皆さんお早うございます。実行委員長を務めます伊藤でございます。一言ご挨拶を申し上げます。

21世紀幕開けの年、本日創立30周年記念式典に公私共ご多忙のところ、国際ロータリー第2550地区ガバナー始め多数のご来賓のご臨席を賜りこのように盛大に挙行出来ますこと、心より厚く御礼申し上げます。

30年前の1971年、27名で大田原R.Cをスポンサークラブとして発足致しました当クラブも今は65名を有するクラブに成長致しました。これも会員一同の努力は勿論でございますがクラブ関係各位のご支援の賜と会員一同感謝致しておりますのでございます。現在創立会員は6名になってしまいましたが、私もその中の一人でございます、このような老人が今回の式典準備の役を仰せつかっておりますので、皆様方には何かと不行届の点多々あることと思っておりますが寛容のロータリー精神でご容赦の程お願い致します。

さて先程本日参加各国の国歌が流れました壇上には比国パラニアックR.C 4名、韓国東水原R.C 12名、台湾桃園R.C 9名、埼玉県新座R.C 12名の各会長さんの顔が見えております。本日の式典は正に国際色豊かな式典になっております。韓国東水原吳重平会長さんは、日本と韓国は近くて遠い国と言われております。もし不信の障壁が現れても、私どもが善意と友情を一層強く築き上げれば必ずや解消できると確信できれば、我々ロータリアン同志が地域社会発展のため、国際的交流を通じ世界平和のため献身せねばならない、と祝辞に述べられております。今両国の国民的感情が何かと危惧されております時、大変尊い言葉ではないでしょうか。どうか今日の式典は国際色豊かな実りある一日になって頂きますことを願っております。

尚祝宴のときに各国の通訳さんをご紹介申し上げますのでどうか通訳さんを通じ充分ご歓談下さることをお願い致しまして挨拶と致します。

歓迎のことば

西那須野ロータリークラブ

会長 佐藤 正一



本日、ここに西那須野ロータリークラブ創立30周年記念式典を挙行できます事は、私ども会員一同の喜びとするところでございます。

第2550地区田村春夫ガバナー、板橋敏雄 R. I 理事を初めバスターガバナー、ロータリー関係の皆様、海外姉妹クラブの国際ロータリー第3830地区フィリピンパラニアッ

ケロータリークラブ、第3750地区韓国東水原ロータリークラブ、第3500地区台湾桃園ロータリークラブ、国内友好クラブ第2570地区新座ロータリークラブのロータリアンの皆様には遠路にもかかわらず式典に臨席を賜わり、厚く御礼と感謝を申し上げます。

又、本日特別ご来賓として、衆議院議員渡辺喜美先生、栃木県議会議員郡司征夫先生、塩原、西那須野両町長、各関係者、そして当クラブの皆様、公私共にご多忙のところ、万障繰り合せの上当地塩原温泉までお運び戴き、この様に盛大に式典を挙行できます事は会員一同この上ない喜びと感謝の念でいっぱいでございます。

創立30年を顧みますと、1971年11月8日創立総会、同年12月10日 R. I 加盟承認、日本での承認順位1085番目、創立会員27名でした。創立会員現在在籍6名、栃木県内24番目の誕生でした。現在会員数65名を有し青年から壮年の域に達して参りました。

当時のガバナーは宇都宮ロータリークラブの滝沢信二さん、そして地区幹事は坂本守さんの時に大田原ロータリークラブをスポンサークラブとして堀江護特別代表によって誕生しました。

この30年の歩みを顧みますと、当ロータリークラブ創立の為に努力を傾注されました鈴木基一バスターガバナーが当クラブの生みの親でございます。設立の尽力につきまして鈴木基一バスターガバナー及び創立会員に深く感謝申し上げる次第です。

以来歴代会長、幹事、会員各位の奉仕活動を実践した結果、特別世界理解賞、意義ある業績賞、R. I 会長賞、青少年奉仕活動優秀クラブ、米山功労クラブ、出席率優秀クラブ等多数の表彰と実績を残しています。これ一重に歴代ガバナー、ガバナー補佐、他諸先輩各位の温かいご支援とご指導の賜物と存じます。私達会員一同はまだまだロータリーの修練は未熟でございますが、この30周年を契機としてロータリーの綱領に従い、クラブ運営に、各奉仕活動に、会員一同邁進する覚悟であります。ご来賓の皆様におかれましては、今後共宜しくご指導を賜わりますよう心からお願い申し上げます。

有難うございました。

表彰牌及び記念事業

1. 記念牌

創立会員牌 (6名)

鈴木 基一 君

小池 保 君

伊藤 俊三 君

大塩 直文 君

郡司 昌佳 君

小瀧 信光 君

歴代会長 (1996~2000)

中里 正 君

池嶋 英 哲 君

廣瀬 久 君



2. 記念事業

(1) 特別寄付

- ・米山記念奨学会に対し特別寄付
- ・ロータリー財団に対する特別寄付
- ・西那須野、塩原両町に対し特別寄付
- ・西那須野少年少女合唱団に対し特別寄付
- ・過去30年のクラブ歴史の記録をまとめた電子ファイル

(2) 記念演奏

西那須野少年少女合唱団

謝 辞



受賞者代表 中里 正

受賞者を代表して謝辞を申し上げます。

創立30周年記念式典に際し、創立会員並びに第26代～30代パスト会長に身に余る感謝牌を賜り誠にありがとうございました。これも偏に会員各位のご指導とご協力の賜と深く感謝申し上げる次第でございます。

私は26代会長として創立25周年式典時に会長を務めさせて頂きました。私の一生心に残る大変な思い出でございました。

皆様方ご来賓同志の方々と共に楽しい懇親を行い早5年が過ぎました。

今当時のことを思い出している所でございます。誠に月日の経つのは早いものだと痛感しております。

今後はより一層ロータリー発展の為に微力を捧げてまいりたいと思います。ご指導とご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが姉妹・友好クラブの皆様そしてご参会の皆様のご健勝と幸せをご祈念申し上げます。簡単ではありますが謝辞といたします。ありがとうございました。

祝 辞

R.I理事 板橋 敏雄



創立30周年を迎えられました、西那須野ロータリークラブの会員の皆様、また、ご家族の皆様本当におめでとうございます。

私はただいまご紹介いただきました、2001～2003年まで国際ロータリーの理事を拝命されました、足利東ロータリークラブの板橋敏雄と申します。

本日、この素晴らしい30周年記念式典にお招きをいただき、また、このように高い席からご挨拶を申しあげる機会を得ましたことは喜びと同時に心から感謝を申しあげる次第でございます。

記念式典にあたりまして、我が国の国歌を含め4か国の国歌が斉唱されましたことは、第2550地区、51クラブの中で西那須野ロータリークラブを除いて他にはないと思います。

30年の間に西那須野ロータリークラブの皆様が、初代・2代の会長を務められました鈴木基一バスターガバナーのご指導のもと、如何に国際的にそして米山記念奨学会等に対しても大きな貢献をしてきた一つの実証の証として、私は4か国の国歌を伺ったのであります。

西那須野ロータリークラブは、先程佐藤会長から1971年12月10日に国際ロータリーより加盟承認されたことが報告されました。1971年という年は、我が国の経済に大きな転換期を迎え画期的な年でもありました。

また、西那須野ロータリークラブが、1983年鈴木基一ガバナーの時に、日本とフィリピンがワークショップを行い、両国の大きな交流の橋をかけ、互いに進展をみることができました。このように素晴らしい業績を残したのであります。

米山記念奨学会への数多くの貢献、4か国との姉妹クラブ締結、更に新座ロータリークラブとの友好クラブ締結等歴史があり、模範とするクラブであります。また、少年少女合唱団の育成等、地域社会、国際社会に貢献していることは、大きな誇りであります。

今後もお一層の精進をされまして、第2550地区のリーダーとして、益々発展されますことを心からご祈念申し上げましてお祝いのことばといたします。ご静聴ありがとうございました。

祝 辞



姉妹クラブ
比国バラニアックロータリークラブ
会長 ベンジャミン A. テイヤグ Jr.

西那須野ロータリークラブの役員、並びに会員の皆様に心よりお祝い申し上げます。

貴クラブの30年の間に渡るロータリーサービスに対し敬意を表すると共に、今後の30年以上に渡る、益々のご発展を祈念いたします。

また、佐藤会長をはじめ会員の皆様に対し、私どもを、創立30周年記念式典にご招待いただいたことを感謝いたします。

私たちは、厳しくそして不安定な社会情勢の中、社会へ奉仕する事を望まれています。私たちの職業や生活さえも厳しい経済不況の中、社会に対し、時間や人材や金銭的な奉仕をする事はとても困難な事だと思えます。

しかし、私たちが今日、こうしてここに在るのは、私たちが、真のロータリーの精神を代表しているからです。友情と奉仕という、二代原則によって成り立つロータリーの精神、そしてその友情と奉仕の精神は、距離、人種、宗教、習慣、風習、そして経済的地位をも超越したものです。

私たちは、ロータリーのテーマ、「人類が私たちの仕事」の元団結しています。

私たちは、ここに我がクラブと会員を代表し、西那須野クラブとの姉妹クラブ関係を再締結するために来ています。両クラブは姉妹クラブとしてとても良いマッチングだと思えます。なぜなら、両クラブはとてもよく似ているからです。貴クラブは30歳で、私たちのクラブは、少し若く27歳です。会員数は両クラブとも約70名、そして両クラブとも大都市、東京とマニラの外にある成長している都市にあります。

しかし、何よりも私たちのクラブを結び付けているものは、人類のために協力しようという、好意と理解、そして友情の精神だと私は信じます。

最後に、ご招待して頂いたことを重ねて感謝すると共に、貴クラブの会員と友情を深める事ができることを楽しみにしています。

祝 辞



姉妹クラブ

国際ロータリー3750地区

東水原^{トニクスワラン}ロータリークラブ

会 長 長 山 ^オ 吳 ^{スワン} 重 ^{ビョン} 平

西那須野ロータリークラブの佐藤正一会長、記念式典実行委員会の伊藤俊三委員長、会員及び同令夫人の皆様、お元気でいらっしゃいますか。先ずは、貴クラブの創立30周年を心よりお祝い申し上げます。無心の奉仕精神を

もって地域社会の発展に尽し、世界の平和と和合に努めてきた貴クラブの記念式典に私どもをご招待して下さい、心より感謝の言葉を申し上げますとともに、大変光栄と存じます。

新たな21世紀は情報化と世界化、一方では、人間性の回復というキーワードを持つ世紀でもあります。これまでの世紀は、急速な産業革命とともに無限の競争により、人間性を喪失した発展の時代だったとすれば、これからは、地球村のすべての人類が共同体意識の光を高く掲げ、さらなる世界へと邁進する時代でもあります。韓国で長い間総合商社マンとして働いたジャパバンクの百瀬格氏は「もし、韓国的高速鉄道が北朝鮮を経由し、ヨーロッパにつながり、ベトナムとタイで出発する“アジア特急”と連結すれば、日韓両国との交流にも多大なる影響を及ぼすであろう」とおっしゃっていました。

日本と韓国は地理的に近く、文化的にも密接な関係であります。私たちは、20世紀の太平洋時代をリードする隣同士です。私どものクラブがある水原は、文化観光都市として2002年のワールドカップサッカー大会が開かれ、UNESCOが指定した世界文化遺産の城廓で囲まれた美しい都市です。近い将来、貴クラブの会員のみなさまが東水原^{トニクスワラン}クラブを訪問して下さいを心より希望致します。

私どもは、ロータリーの理想である国際的友誼の高揚に努めるとともに、奉仕の精神をさらに堅固に発揮し、実践することを提議致します。もう一度西那須野ロータリークラブの創立30周年を祝賀し、会員のみなさまの末永い発展と家庭の幸福を祈願しつつ、祝辞にかえさせていただきます。

(ありがとうございます)

祝 辞



姉妹クラブ
台湾桃園ロータリークラブ
会長 卓 亞 銘

佐藤会長外ロータリークラブの先輩、ご家族、ご来賓の皆様今日は。

貴クラブ創立30周年記念式典にお招き下され参加できました事は、私にとってこの上もなき光栄に存じ、謹んで桃園クラブを代表して、最大なる祝賀を捧げる次第でございます。貴クラブとは1985年私達桃園クラブと姉妹クラブを締結して以来すでに16年の長き歴史を保っています。この両クラブは

歴代の会長並びに会員の努力により、素晴らしい堅固なる友情を築いて参りました。

願わくばこの良き関係を末長く維持し、共にロータリー運動を推し進めて行こうではありませんか。

国際ロータリーは96年目に入り、今年のR、I会長のテーマ、「人類が私たちの仕事」に基づき私達はロータリーの奉仕と友情の促進によりお互いに了解を増し、思いやりと団結を発揮して私達の世界、私達の人類の為に実際の行動でロータリー精神を保って行きましょう。

貴クラブは30代会長の卓越なるご指導と全体会員の熱心なる参加と貢献により、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕において素晴らしい奉仕の成績をあげています。これこそ今年のR、I会長テーマを積極的に実現した最も良き表れでありましょう。

最後に私は謹んで、桃園クラブを代表し、重ねて最大なる敬意を表すると共に貴クラブの益々のご発展、会員皆様の益々のご健勝を祈念してやみません。

祝 辞



友好クラブ
新座ロータリークラブ
会長 吉澤 啓悟

本日、西那須野ロータリークラブがここにめでたく、創立30周年を迎えられ、記念式典が盛大に、かくも厳に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

3分の1世紀にもならんとする歴史の中で、貴クラブが行ってきた、地元地域への奉仕と発展の為に数々の足跡、国際社会における交流と奉仕の実績は、私ども後輩クラブにとりまして大きな誇りでございます。

貴クラブと我が新座クラブは、友好クラブのご縁を頂いて早5年になります。平成8年4月9日に館バスト分区代理と金子会長と私の三人で、初めて貴クラブを訪問いたしました。例会後にも歓談の機会をもうけていただき、温かく歓迎された事を今でもはっきり覚えております。

私は、当時クラブ幹事を務めておりました。会長より「友好クラブを作ろう」という指示を受け、市政レベルですすでにおつきあいのある、西那須野ロータリークラブはどうでしょうか、という発言に基づいての訪問でありました。めでたくも貴クラブの25周年記念事業の一つとして、友好クラブの締結に到った次第でございます。

貴クラブと我がクラブが、ロータリー活動を通して、お互いの地域の交流と発展に奉仕していることは、素晴らしい実績であります。

どうぞ相変わらず末永くさわやかなおつきあいを、宜しくお願い申し上げます。

終わりに当たり、西那須野ロータリークラブの益々のご発展と、本日ご参会の皆様方の一層のご活躍・ご健勝をお祈り申し上げます、お祝の挨拶とさせていただきます。

祝 辞

衆議院議員 渡辺 喜美



西那須野ロータリークラブが創立30周年を迎えられ、記念式典が盛大に開催されます事を心からお慶び申し上げます。

貴クラブの会員の方々は私の父渡辺美智雄の友人・知人や私にとりましても恩人というべき人ばかりで、誠にうれしく心強く思っています。

昭和46年に創立以来、「奉仕の理想を鼓吹し、これを育成する」というロータリーの精神により地域社会に多大な貢献をされてこられました。その功績に対し心から敬意を表する次第であります。

今、日本は世界的な景気後退の中で資産デフレの危機的状況に陥っております。私は日本経済再生のため、いかに恐慌を起こさずデフレ退治をやるべきか、数々の提言をさせていただいております。「日本はまだまだ捨てたものじゃない」という強い信念を持ち、今後ともこの国と郷土発展のために全力を尽くして参る覚悟です。

結びに、結成30周年を契機として、佐藤正一会長を中心に西那須野ロータリークラブが掲げている目標に向かって団結を強められ、更なるご発展をお祈りし祝辞といたします。



祝 辞

栃木県議会議員 郡司 征夫



本日は、西那須野ロータリークラブ結成30周年記念の意義ある式典に、ご招待の榮に浴し、お祝いを申し上げる機会を得ましたことは、私のこのうえない喜びであります。

当ロータリークラブは結成以来30年の年月がたちましたが、この間極めて順調なご発展を遂げられ、奉仕の理念に基づいて広く、当地区に強力な活動を続けてこられ、現在では会員65名を擁し、当地区に確固たる基盤を築いておられますことは、誠に嘉慶にたえないところであります。

同時にまた、当ロータリークラブがこれまでに発展充実されるに至るまで、歴代会長を始め関係各位の並々ならぬご苦勞に対し、深く敬意を表するものであります。

今や西那須野、塩原は県北部の中心の町であり、開拓120年を迎え、高速道路、JR新幹線、国道400号線、国道4号線の交通の要であり日光国立公園の一角をなす塩原温泉郷、県下一の活力のある人口増加率の高い両町であります。

来年5月までには、国会等移転の候補地として決定されようとしているところであります。

このような素晴らしい地域として、発展させてこられたのも、貴ロータリークラブ会員の皆様が、一致協力をして友愛と奉仕の精神に徹したからであります。

今後とも、30周年の記念事業を契機として、佐藤会長方針及びテーマにありますように、「新世紀、持続、継続、奉仕の輪」のもと、なお一層のご発展をご祈念申し上げましてお祝いの言葉と致します。

祝 辞

西那須野町長 宮本 善夫



本日は、西那須野ロータリークラブ創立30周年記念式典を挙げるに当たり、一言お祝いのご挨拶を申し上げます。

本ロータリークラブは、国際ロータリーから加盟認証されて以来30年の歳月を経られ、この間幾多の実績をあげて来られたところではありますが、節目の年を迎えて益々充実した活動が展開されております。また、個人生活・社会生活を通じて奉仕と徳義を守り、ひいては国際間の親善を深められ本地区に確固たる基盤を築いて来られましたことは、誠にご同慶にたえ

ないところでございます。奉仕の理念に基づき業界各界の連携を保ちながら、地域社会において物心両面にわたり数々のご奉仕をいただいておりますことに対しまして、心より敬意を表する次第であります。特に、去る7月に行なわれました中学生のサッカー大会・ロータリーカップの開催は、青少年の健全育成に大いに貢献するものと感謝を申し上げますところでございます。

おかげをもちまして、現在町の人口は4万3千7百人を超え、県内町村第1位の人口規模を誇る町として順調に発展を続けております。

日本経済が低迷を続ける中ではありますが、これからも明るく住みよい文化の香り高い「緑あふれる心豊かな潤いのある都市づくり」をめざし、住民サービスの向上に努めて参りたいと考えておりますので、さらなるご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後に、貴クラブの益々のご発展と佐藤会長さんをはじめ会員各位のご健勝、ご多幸を心から祈念申し上げますお祝いのご挨拶と致します。

祝 辞

塩原町長 平山 喜助



本日、西那須野ロータリークラブ創立30周年記念式典が、当地において、国内外から大勢の方々を迎えて開催されますことを心から歓迎し、お祝い申し上げます。

この度の記念式典に当たり表彰されました創立会員並びに歴代会長の皆様、誠におめでとうございます。ここに、盛大に記念式典を迎えられたのも皆様の長年にわたるご尽力の賜と存じます。

聞き及ぶところによりますと、西那須野ロータリークラブは、昭和46年に発足し、国際ロータリーに加盟を認証されて以来30年にわたり、社会奉仕の理念に基づき、西那須野町、塩原町の明るい社会づくりに貢献して参りました。

長年にわたる会員皆様のご尽力に対し、地域住民を代表し、衷心から、敬意と感謝の意を表するものであります。

また、皆様のご活躍は、両町にとどまらず海外とも友好クラブ、姉妹クラブを締結し国際理解を深めておりますことは、21世紀を迎えた今、皆様の活動が、ますます注目され、重要なものになっていくことと存じます。

また、只今は、記念事業といたしまして、多大なご芳志を賜り、深く感謝申し上げます。本町の社会福祉のために有意義に使わせていただきます。

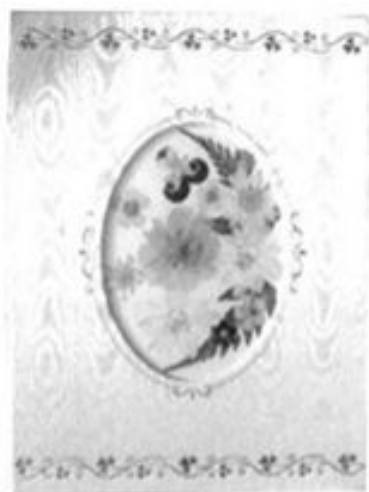
塩原町では、21世紀の豊かな生活の礎とすべく、塩原町振興計画を策定し、本町の特色であります、豊かな自然と、先人が蓄積して参りました財産を次代に引き継ぐとともに住みやすく活力のあるまちづくりに努力しているところでございます。

この振興計画の目標を達成するためには、町行政、塩原町民の努力はもとより、皆様方のご支援も必要になって参ります。

わたしたちも、皆様と共に、明るく豊かな社会づくりに邁進していく所存でございます。どうぞ、これからも、健康に留意され、佐藤会長さんを中心として、西那須野ロータリークラブがますます発展されますよう、心から祈念申し上げます、お祝いと、歓迎の言葉といたします。

本日は、誠におめでとうございます。

祝 電



お祝い

栃木県那須郡西那須野町五軒町1-37
足利銀行西那須野支店内
西那須野ロータリークラブ 会長 佐藤正一様

西那須野ロータリークラブ創立30周年、誠におめでとうございます。会長様はじめ会員の皆様のご健勝と、貴クラブのますますのご隆盛をお祈りいたします。

国際ロータリー 第2550地区
バスターガバナー 石原 敬士

お祝い

栃木県那須郡塩原町大字下塩原705
ホテルニュー塩原
西那須野ロータリークラブ 会長 佐藤正一様

クラブ創立30周年記念式典誠におめでとうございます。
ご盛會を祝し、今後のクラブのご発展をお祈り申し上げます。

国際ロータリー 第2550地区
バスターガバナー 辻 由平衛

お祝い

栃木県那須郡塩原町大字下塩原705
ホテルニュー塩原
西那須野ロータリークラブ様

クラブ創立30周年記念式典の盛會を祝し、併せてクラブ
益々のご発展をご祈念申し上げます。

第十代会長 君島 六郎

歴代クラブ会長テーマ並びに方針 (第27代～31代)

1997～98年度



「進んで参加、そして親睦」

西那須野ロータリークラブ
会長 小澤恒明

1997～1998年度西那須野ロータリークラブ27代会長に就任いたしました小澤です。1年間のご指導、ご協力宜しくお願い致します。

就任に当り一言ご挨拶申し上げます。

当西那須野ロータリークラブは昭和46年11月に創立し輝かしい実績を残して来ました。特別世界理解賞、意義ある業績賞、R. I 会長賞、青少年奉仕活動優秀クラブ、米山功労クラブ等多数の表彰を受けています。歴代会長、幹事並に会員各位の日頃の奉仕に対する姿勢が評価されたものです。この歴史と伝統をけがさぬ様一年間務めてまいりたいと思います。

前年度、中里年度において25周年記念式典及び事業を姉妹クラブである台湾桃園ロータリークラブのメンバーをお迎えして盛大に挙行することが出来ました。25周年という大きな節目が過ぎたわけです。これからは今まで以上に努力しなければ今までの様な成果は上げられません。今年はこのからの大きな成果を上げるためにもロータリーの原点にもどり出席、親睦に重点をおいていきたいと思ひます。最近のロータリーの傾向が増強拡大に走りロータリーの本質を忘れがちになっている様な気がしてなりません。

今年度、R. I 会長グレンW. キンロス氏はR. I のテーマとして「ロータリーの心を」をかけた。各ロータリアンは色々の局面でロータリーの心を行動で示して欲しいと言っています。

- ① 飢える人に食糧を提供することによってロータリーの心を
- ② 貧困からの脱却を援助することによってロータリーの心を
- ③ 基本的読み書き能力と計算能力をあらゆる人に身につけさせることによってロータリーの心を
- ④ 子供たちが虐待されたり、放置されたりしない様を守ることによってロータリーの心を
- ⑤ あなたの都市や町を働きやすい、住みやすい場所にするプロジェクトを実施することによってロータリーの心を
- ⑥ 方便よりも原則を重んじ、事業や専門職務の高度な道徳的水準を掲げる様、全ロータリアンに奨励して職業奉仕にロータリーの心を

そしてロータリーの心を

○あなたの住むところ

○私たちの世界

○そこに住むすべての人々に

示して下さいと言っています。

又、2550地区吉澤兵左ガバナーは次の様なテーマをかかげています。「ロータリーを学び善意を具現化しよう」です。

私は本年度のテーマとして「進んで参加、そして親睦」といたしました。R. Iのテーマ、地区テーマを行うためにも例会に出席し親睦を深めなければとの考えからです。当クラブも25年が過ぎマンネリ傾向にある様な気がします。

今年度は、ロータリーの原点にもどります出席、そして親睦、これが出来れば奉仕活動は自然に行うことが出来るのではないのでしょうか。

本年度当クラブでは次の様な事業が予定されています。

1. 2550地区の事業として年2回地区のごみ拾いをする事になっていきます。社会奉仕委員会を中心に実施いたします。
2. 当クラブが生みの親である西那須野少年少女合唱団が結成されてから20年の記念すべき年になり、記念行事としてニュージーランドに親善訪問することになっていきます。西那須野ロータリークラブとしても青少年委員会を中心に出来るだけ協力したいと思っています。
3. 昨年中里年度に友好クラブとなりました新座ロータリークラブの会員の皆様が一泊の予定で来西いたします。ゴルフも行いたいとのことです。楽しく友好を深めたいと思います。

今年度はまず例会に出席すること、欠席したら出席委員会にメイキャップの有無を自己申告すること。

以上をお願い致しましてご挨拶といたします。これから1年間のご指導、ご協力宜しくお願いいたします。

国際ロータリー会長



グレンW・キンロス

1997～1998年度

「Show Rotary Cares」
ロータリーの心を

ガバナー



吉澤兵左

分区代理



久我光三郎

1998～99年度



“限らない前進のために 先ず身をもってその範を示そう”

西那須野ロータリークラブ
会長 伊藤 祐 蔵

1998～1999年度の新しいロータリー年度に当たり、会長方針及びテーマを兼ねましてご挨拶申し上げます。

昭和46年11月創立以来、輝かしい歴史と伝統ある西那須野ロータリークラブ会長に非才不徳を顧みずお引き受けすることになり、身の引き締まる思いと、責任の重さを痛感しております。会員各位の温かいご支援とご協力をお願いする次第です。

前年度は小澤・田代体制の下、「進んで参加、そして親睦」が具現化され、大きな成果を得ることができましたことは、会員各位のご姿勢は勿論ですが、小澤直前会長、田代直前幹事の不断のご努力の賜物であり感謝申し上げます。

ジェームスL・レイシーR.I会長は「ロータリーの夢を追い続けよう」をテーマに掲げ、その中で“私たちロータリアンは、単なる夢想家ではありません。”と述べています。私たちは、心を一つにして手を携え、この夢を現実のものにすべく想いを練っている建設者なのです。私たちは世界中28,000余のクラブに身をおいていますが、それぞれ人々の生活を改善する力をもつ思いやりのある献身的な地域社会の一員です。私たちは地域ニーズを確認します。

- ・漸進的な解決策を見つけだします。
- ・時間と資金を提供します。
- ・ニーズに応じて生活の質を高めるため、先ずしなければならぬことに対して率先して行動を起こします。

また、黒須靖ガバナーは地区方針として「他人に対し、地域社会に対し、同じ世界人類家族の一人ひとりに対し思いやりの心を寄せ、クラブの親睦を図り、公正と品位をもって世界理解と平和のために21世紀に向けてロータリーの奉仕の夢を追い続けましょう」と述べられています。

新しい夢を抱き、それを現実のものにするために力を尽くし、新しい世界を築こうと、R.I会長、ガバナー共にロータリアン一人ひとりに提示しております。

私は本年度のテーマとして「限らない前進のために、先ず身をもってその範を示そう」といたしました。ロータリアンは地域社会へのより多くの奉仕の機会を得ること、そして自己研鑽の精神をもって、これらを言葉だけでなく実現に向けて努力することである。先ずどんなに小さなことでも

即実行に移し、地域社会にその範を示すことである。

本年度当初には、早速「1998年度夏季交換学生」の受け入れ、ホームステイホストが既に実施され国際奉仕活動が実現されております。

また、本年度は第一分区のI.Mのホストを務めなければなりません。分区内の年に一度の勉強会、さらに親睦の輪を広げる絶好の機会です。室井実行委員長さんを中心に計画を進めており、会員各位の多大なるご協力を頂戴し成功させたいと願っております。

なお、友好クラブである新座ロータリークラブへの訪問等も計画していますので、多くの方の参加を希望いたします。

クラブの運営については、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕それぞれの夢を実現できるよう、さらには会員各位のご意見、ご要望を集約し、各委員会が活発に活動できるような雰囲気醸成するよう、会長としての責任を忘れる事なく誠心誠意クラブ発展のために努めます。会員各位のご指導とご協力をお願いいたします。「限りない前進のため、先ず身をもってその範を示そう」

国際ロータリー会長



ジェームスL・レイシー

1998～1999年度

ロータリーの夢を追い続けよう
FOLLOW YOUR ROTARY DREAM

ガバナー



黒須 靖

分区代理



関谷直人



「道草を楽しもう」

西那須野ロータリークラブ
会長 池 嶋 英 哲

西那須野ロータリークラブは、初代会長の鈴木基一バスターガバナーの大変なご苦勞の末、昭和46年11月産声を上げました。創立以来、R. I 会長「特別世界理解平和賞」R. I 「意義ある業績賞」4回を始め、歴代の会長・幹事・会員諸兄が奉仕の伝統を守り、表彰の記録は枚挙にいとまがありません。そんな伝統と栄光あふれる西那須野ロータリークラブ1999～2000年度、第29代会長に就任し、身の引き締まる思いでございます。

今年度の国際ロータリー、カルロ・ラビッツア会長は、

ロータリー2000

活動は——堅実 信望 持続

というテーマを掲げ、新世紀への開幕を目前にした我々の組織が21世紀へ参入する準備が十分かどうか問いかけられました。そして、その答は過去にあり、それにも増して現実であり、未来とは毎日毎日、私たち自身が選択し、活動して作りあげてゆくものであるから、堅実、信望、持続の規準を堅持しつつ、行動を開始するよう要請されました。我がクラブと致しましても、今年度一年間、その意向に添った運営をしていく所存であります。

バブル崩壊後、世紀末の日本は、金融機関、保険会社等の大型倒産など、今まで想像すらできなかった非常に厳しい経済状況であり、会員の減少も見られます。時あたかも、今から94年前の経済恐慌で、人心が荒れずさみ、それを憂れたポール・P・ハリスがアメリカ合衆国においてロータリークラブを創った時代と同じような状況かも知れません。だからこそ、仕事だけに没頭せず横道にそれ、ロータリーに参加し、親睦を深め、心の余裕を取り戻し、それを活力に仕事に取り組んで頂きたい。そのような想いを込め「道草を楽しもう」という会長テーマを決めさせて頂きました。

ロータリーを楽しみ、親睦を深めるためには、まず出席して頂かなければ活動することができません。しかし、1998年の手続要覧から「60%の出席規定」という別枠で、R. I 理事会は100%出席をあまりに奨励しすぎることは会員候補や新会員の意欲をそぐし、会員の退会につながりかねないので、

- 1) 規則正しい出席の価値と意義。
- 2) 60パーセントの出席規定。

3) 100パーセントの出席を強調しすぎることなく、できる限り、クラブの全活動への各会員の積極的参加がクラブにとっても地域にとっても重要であること。

上記3点を強調するよう奨励して今までの方針を転換してきました。R. Iの考えはR. Iの考えです。賢明なる西那須野クラブの皆様は今まで通りの自然体で皆出席を目指して頂けると確信しております。それから、色々事情があることは存じますが、当クラブでも会員が減少してきています。「数は力なり」という言葉がございますが、何事を行うにも会員が多いということは活力の源となります。ロータリーの目的の本質は、個人による奉仕の理想の実践という責任を引き受けることであり、重要なのは、この責任の中には、個々のロータリアンが他の人とロータリーを分かち合い、適格者を会員に推薦することによってロータリーの拡大に寄与するという義務も含まれているということです。時節柄大変なことは重々承知しておりますが、家庭集会等を含め、色々な機会、アイデアで会員増強をお願い致します。

今年度は、ロータリーを通じ大いなる道草を楽しんで頂くために、親睦委員会、職業奉仕委員会、米山記念奨学委員会の合同企画により、会員家族も含めまして、新築なった米山記念館訪問と、優良企業見学の旅行、またここ何回かとぎれておりました家族会、観劇会等、親睦委員会でも張り切って計画を立てています。国際奉仕委員会は、今年度は、当クラブがGSEの受け入れ担当クラブとなりますのでその準備、また、台湾あるいは韓国の姉妹クラブへの友好訪問を計画していますし、社会奉仕委員会でも地元に着した活動計画を立てています。今年度は、今のところ大きな行事の予定はございませんので、間近にひかえた30周年記念を会員の総力で実行できるよう、親睦と融和をとおして組織を固め、楽しく活動的な一年としたいと思っております。世紀末の殿を勤め、夢と希望を込めまして新しい21世紀への橋渡しをしたいと思っております。この一年、会員の皆様のご指導ご鞭撻、そして何よりも絶大なご協力をお願い致しまして、会長就任の挨拶とさせていただきます。

国際ロータリー会長



カルロ・ラビッツァ

1999～2000年度

活動は——堅実、信望、持続

ガバナー



岡田昭郎

分区ガバナー補佐



田中彰彦



「大切にしよう、思いやりの心を」

西那須野ロータリークラブ
会長 廣瀬 久

1971年（昭和46）年11月、西那須野ロータリークラブが誕生しました。創設に当たり、創立以来大変ご苦勞されました初代会長の鈴木基一バスターの高い見識と情熱、執念、そして強いリーダーシップによって今日の歴史がつけられました。

また、歴代の会長、幹事、会員諸兄の前向きな奉仕活動の積み重ねによって、伝統に輝く西那須野ロータリークラブが今あるのだと思います。

この新しい世紀、新千年紀に入ってゆく2000—2001年度の第30代会長に就任しましたことは大変光榮なことでありますが、その責任の重大さを痛感しております。

又、何よりも勉強不足であります諸先輩のご助言、ご指導と会員の皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年度のR. I のフランク・J・デブリン会長のテーマは、

「意識を喚起し—進んで行動を」

私たちのクラブで、私たちの地域社会で、そして私たちの世界において直面しているさまざまな問題について何かをしようと望むなら、まず何が重要なのかということ意識し、皆で討論し、とるべき最もよい方法を考えて行動する。

このR. I のテーマに添って活動・運営を各委員会で取り入れ進めてもらいたいと思います。

本年度の主な活動目標として次のことを挙げました。

1. クラブを楽しく生き生きと機能させるため、例会に日本の伝統的な文化を取り入れ認識を新たにする。（例：茶道、華道など）
2. アデショナルクラブの実状をふまえながら会員の増強を図る。目標は5名。
3. 前年度盛況かつ好評だった家族新年会、家族祝劇会等の実施。

本年度には大きな行事はありませんが、次年度に“30周年”という行事がひかえていますので準備の年になろうかと思えます。

ロータリー活動の基本は「相手の立場に立って考え行動する」ことであり、また奉仕の基本は「思いやりの心」にあります。私は廣瀬年度の会長テーマを「大切にしよう 思いやりの心を」とし、クラブの活動が繁栄できる「意識を喚起」して「行動」していきたいと思います。

伝統ある西郡須野ロータリークラブを池嶋前会長から受け、佐藤次期会長に無事に渡すまで微力ではありますが努力していきますので皆様のご指導、ご協力を宜しくお願い申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

国際ロータリー会長



フランク J. デブリン

2000～2001年度

意識を喚起し——進んで行動を

ガバナー



半田久一

分区ガバナー補佐



吉成慶司



「新世紀 持続 継続 奉仕の輪」

西那須野ロータリークラブ
会長 佐藤 正一

2001～2002年度の新しいロータリー年度を迎えるに当たりまして会長就任の挨拶を申し上げます。西那須野ロータリークラブは、1971年11月に創立以来優れた業績を数多く残されて来ました。特別世界理解賞・意義ある業績賞・R.I会長賞・青少年奉仕活動優秀クラブ・米山功労クラブ・出席率優秀クラブ等多数の表彰と実績を残されています。

歴代の会長、幹事並びに会員各位の日頃の奉仕活動の成果の表われでございます。

直前会長廣瀬久君の跡を継いで、浅学非才を顧みず第31代会長をお引受けする事になり身の引き締まる思いでございます。会員皆様の御指導、御協力をお願い申し上げます。

今年度、R.I会長リチャードD. キング氏は、「人類が 私たちの仕事」と発表されました。ロータリーの世界に誇れる業績とその継続について、ロータリアンとしてロータリーを発展充実させることによって人類の幸福に貢献することが、私達の責務であると言われております。総ての分野におけるロータリーの使命、奉仕の意義、奉仕の喜びがこの簡潔なテーマの中に言い表されています。又2001～2002年度から「ロータリーの全世界での探求 毎月1人の新会員」が掲げられました。世界規模でロータリー会員の増加を目指すすべてのロータリアンの為の主要キャンペーンです。最近の会員減少を著しい増強へと逆転させなければなりません。

一人でも多いロータリアンが必要です。強力で持続的な会員組織は我が団体の内的健康度を測る物差しです。

2001～2002年度 全ロータリアン、全クラブ、全地区に対して四つの目標に的をしぼって挑戦するよう要請しています。

- (1) 会員増強、教育、同化、退会防止と拡大
- (2) クラブ内における教育、訓練の改善、会長エレクト研修セミナー、新会員の啓発誘導
- (3) ロータリーに対する公共的イメージ
- (4) 各ロータリークラブの強化拡大

ロータリーが提示する数々の機会を捉えて会員を教育し地域社会にあまねくロータリーの善意の仕事を推進しそして私達のクラブ全てが会員を引きつけ、維持するに足る確固たる体質を備えるようにして、意義深い永続的創造と発展の舞台装置を作り上げましょうと申しております。

私は本年度のテーマとして

「新世紀 持続 継続 奉仕の輪」といたしました。21世紀幕開けをした今、輝かしい過去の歴史と伝統のうえに現在があり、希望に満ちた未来があります。ロータリアン各々が心豊かに楽しいクラブ奉仕、四大奉仕を持続 継続 奉仕の輪を拡げて下さい。ロータリーでは個人の奉仕を大切にしている団体です。理想をもって奉仕の実践を志す人の集まりです。今日迄ロータリークラブが永続的發展した基本には、定款と細則を守りロータリアンが自分のクラブを育てているからです。

本年度の目標として

- (1) 会員増強と退会防止
会員増強、純増5名を目標

2550地区では女性会員のいないクラブは28クラブです。特に推進したい。

退会防止については新入会員の紹介者を1年間相談役として委嘱しロータリーの教育レベルの高揚に務めたい。

(2) 創立30周年記念式典

9月9日30周年記念式典

9月8日前夜祭

前夜祭当日、韓国東水原ロータリークラブと姉妹クラブ再々々締結の準備を推進

30周年式典実行委員長に全員参加で積極的に協力、準備を進める。

(3) 海外の姉妹クラブと友好クラブ

台湾桃園ロータリークラブ創立40周年式典が11月6日に予定されています。多数の式典参加と韓国東水原ロータリークラブ、比国パラニアックロータリークラブとの国際交流と理解を強く推進したい。

又、友好クラブ埼玉県の新座ロータリークラブ、米国バイセリアロータリークラブとさらに深く交流をしていきたい。

(4) 情報の共有化

クラブ会報 会務報告書等 現代の情報をインターネット、デジタル化に向けての取組みをはじめたい。クラブの歴史を電子媒体等に保存、新世紀にふさわしい情報の共有化を推進する。

(5) 米山記念奨学生 交換学生

7月7日から夏期交換学生12名、西那須野ロータリークラブは8名の受入れ。

8月から1年交換学生1名受入れ

米山記念奨学生は現在1名、今年度2名受入れ、各ホームステイ先、各カウンセラーの皆様にお世話になります。当クラブの特色である国際奉仕をクラブ全体で受入れ支援と国際親善と交流と理解を深めていきたい。

(6) 新しい奉仕活動の実践

今年度R.I会長リチャードD. キング氏は1クラブ1つの社会奉仕の新企画を要望しています。今までにない新しい奉仕活動の実践を、クラブ全体で計画実践したい。

中古消防車2台をR財団の世界社会奉仕プロジェクトを通じ海外で必要としている国へ寄贈したい。

会員全員で汗をながす奉仕を是非社会のニーズにあった奉仕に結びつけたい。

以上、クラブ会長方針及びテーマを申し上げましたが、歴代会長幹事さまはじめ、クラブ諸先輩の皆様、理事、役員、会員の皆様の御協力と御友情に支えていただき「新世紀 持続 継続 奉仕の輪」が地域社会へ如何に貢献する事ができるか会員相互の親睦を如何に一層深めるか。夢と希望に輝く新しい新世紀の幕開けにふさわしい各奉仕活動実践のために温かい御協力と御指導をお願い申し上げます。会長就任の挨拶といたします。

国際ロータリー会長



リチャード D. キング

2001～2002年度

人類が私たちの仕事

ガバナー



田村春夫

ガバナー補佐



赤松 龍

歴代会長・幹事への感謝状

代	年 度	会 長	幹 事	会員数
26	1996～1997	中 里 正	塩 川 美 好	75
27	1997～1998	小 澤 恒 明	田 代 民	75
28	1998～1999	伊 藤 祐 蔵	高 橋 智 純	77
29	1999～2000	池 嶋 英 哲	氷 見 定 明	72
30	2000～2001	廣 瀬 久	小 林 武 人	74



1997～1998



1999～2000



2000～2001





感謝状

1996~97年度
西那須野ロータリークラブ
会長 中里正君

平成9年12月16日
国際ロータリー第2550地区
西那須野ロータリークラブ
西那須野
利和
倶楽部

貴君は当クラブ26代会長として就任されR.Iルイス・ビセンテ・ジアイ会長の“築け未来を行働力と先見の眼で”のテーマを体し情熱とクラブ愛を以てクラブの活性化に努められ「みんなが幸せになるために」と会員に呼びかけ親睦と奉仕に優れた業績を残されました。

特に特筆大書すべきはクラブ創立25周年記念式典を台湾桃園R.C会員を迎え盛大に行われ国際親善の実を挙げられ、加えて式典の席上第2570地区埼玉県新座ロータリークラブと友好クラブの締結調印を済ませ友好の輪を拡げられました。又姉妹クラブ台湾桃園ロータリークラブの創立35周年記念式典には夫人同伴にマ19名が参加両クラブの絆を益々深め大いに成果を挙げられました。

貴君は又職業奉仕の実践に東芝那須工場の見学、新世代のための育成に西那須野少年少女合唱団の支援、那須野ヶ原剣道大会の後援、社会奉仕の歳末助け合いに協力、そして奥様方の理解を得るべく家族会、観劇会等会長としての業績は高く評価されるものです。

貴君の奉仕の精神を讃え記念品と感謝状を贈り深甚なる感謝の意を表します



感謝状

1996~97年度
西那須野ロータリークラブ
幹事 塩川美好君

平成9年12月16日
国際ロータリー第2550地区
西那須野ロータリークラブ
西那須野市
利根部
賑楽部

貴君は26代中里会長の幹事として就任、会長を扶けそのテーマ『みんなが幸せになるために』を体し実務を担当され独特の発想と積極的な行動力で立派にその大任を果たされました。

特に創立25周年記念式典では実行委員会の書記として計画運営に携わり会長と一体になり立派に遂行し同時に新座ロータリークラブとの友好クラブ締結にも多大のご尽力をいただきました。続いて台湾桃園ロータリークラブ創立35周年記念式典には夫人同伴にて会長夫妻以下19名にて参加その準備から実施まで大いに活躍されました。クラブ内の奉仕にも毎月の定例理事会の運営、各委員会への指示及び地区との連絡等内外共に多彩な会務を通じて終始熱心なご努力を傾注され着実にクラブの隆盛を回り年間行事の職場訪問、新世代のための育成、家族会、地区大会の参加等一年を通して親睦融和を回られました。

茲に年次総会の席上貴君の奉仕の精神を讃え記念品を贈り篤く感謝の意を表します

1996~97 R.I会長のテーマ

“築け未来と行動力と先見の眼で”でした



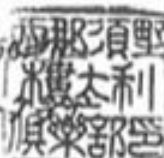
感謝状

1997～98年度
西那須野ロータークラブ

1998年12月15日

会長 小澤 恒明君

国際ローター・オク255
西那須野ローター



貴君は当クラブオク27代会長に就任、R1会長グレンW.
キンロス氏のテーマ「ローターの心を」、吉澤ガバナーのテーマ
「ローターを学び善意を具現化しよう」に基づき会長方針として
「進んで参加、そして親睦」をテーマにクラブ運営に誠実さと
情熱を傾注され、充実発展に尽くされました。
大きな節目である25年も過ぎ、この辺で創立時の理念
に立ち返り「ローターの原点とは何か」と考える年度にたくテーマ
を設定し出席向上(参加)会員相互の融和(親睦)を図ることに
大きな成果をあげられました。また環境保全という面から塩原
溪谷遊歩道の清掃等、汗しての奉仕に取り組みました。なお
韓国東水原RCの創立15周年記念式典には8名の会員が
参加し、姉妹関係の絆を一層深くし国際親善の向上が図
られ、その実績は誠に顕著なものであります。貴君の高邁なる
奉仕の精神を讃え記念品を贈り感謝の意を表します。



感謝状

1997～98年度
西那須野ロータークラブ
幹事 田代 民 君

1998年12月 西那須野聖
利
本利
限
部
国際ローターカ255の
西那須野ローター

貴君は、1997～1998年度幹事として、よく会長を補佐すると共に会長指針の「進んで参加、そして親睦」に則りクラブの実務を担当し積極的に活動を展開されクラブの発展充実に努力を傾注されました。

公私共に多忙ながら常に会長と連絡を密にしテーマの具現化に向けて献身的に尽くされました。特にロータリアンとしての最低限のルールの厳守を訴え会員相互の融和を因り和やかな例会の雰囲気醸成に努められました。また韓国東水源RC創立15周年記念式典には会長と同行し姉妹クラブの関係正常化に努め国際親善の一層の向上を図られました。なお、各委員会との連絡調整にも積極的に行動し立派にその大任を果されました。貴君の崇高なる奉仕の精神を讃え、記念品を贈り感謝の意を表します。



感謝状

1998～99年度
西那須野ロータークラブ
会長 伊藤祐哉君

1999年12月2日
国際ロータークラブ
西那須野ロータークラブ

貴君は当クラブ第28代会長に就任。R.1会長
ジェームス・レイシ氏のテーマ「ローターの夢を追い続けよう」
を基に「限りない前進の為に先づ身をもってその範を示そう」
を会長テーマとして、クラブ運営に努力を傾注されました
夏期交換学生の受入れは、オーストラリアの宿命とはいえ
就任挨拶前ということでも一方ならぬご苦労であったと
拝察致します。また、地区ガリデシンプランを採択した
ことによる関谷分區代理誕生に伴うI.Mの開催、
久しくと断えて居た一年交換学生の受入れ等、
重要な問題を持ち前の人柄で解決されました。ローターの
基本である出席も地区内第2位という輝かしい成績で表彰
され、クラブの名声を地区内に高め、充実した会長年度を遂行
されました。ここに1999～2000年度クラブ総会を開催する
に当り記念品を贈り感謝の意を表します。



感謝状

1998～99年度
西那須野ロータークラブ
幹事 高橋 智純君

1999年 12月24日
国際ロータークラブ
西那須野ロータークラブ

貴君は1998～99年度幹事としてよく会長を補佐すると共に会長テーマ「限りない前進の爲に先ず身を以つてその範を示そう」に則り、クラブ運営に積極的な努力を傾注せられました。

伊藤会長病氣欠席の間は、貴君の奮闘による周到なる準備と適切なる運営により、クラブの流れを滞らせることなく継承していくことができました。

貴君の奉仕の理想の精神はロータリアンの模範であることを称え、ここに1999～2000年度クラブ総会を開催するに当り記念品を贈り感謝の意を表します。

1998～99年度R.I会長 ジェームス・レイシ氏のテーマは「ローターの夢を追い続けよう」でした。



感謝状

1999～2000年度
西那須野ロータークラブ
会長 池嶋英哲君

平成12年12月19日
国際ローター第235地区
西那須野ロータークラブ

貴君は当クラブ第29代会長としてR.I会長カルロ・ラビツァ氏の提唱するR.Iのテーマ「ローター-2000活動は…堅実・信望・持続」を堅持しつつ「道草を止めよう」と会長テーマと致しました。先づ年度始めに一日早いクラブの結末を願ひ、納涼例会を実施し会員相互の信頼と親睦を深める努力をされまたガバナー公式訪問に於いては岡田ガバナーの作詞作曲の歌まで出されるなどな印象深い公式訪問でありました。日本ローターの生みの親「米山梅吉翁の記念館参観・優良事業所の見学訪問を織り込み奥様方や米山奨学生の参加を得て共に学び共に親睦を深めた有意義な企画でありました。家族週間に当っての催し「明治座」への家族同伴観劇会も盛会で大変好評でありました。国際貢献ではオーストリアからの一年交換学生の受け入れ、才1380地区スチラトよりG.S.Eの受け入れ等々・出席率優秀クラブ・米山功労クラブ両賞の受賞もあり、そして何よりも年間を通しての毎例会・会長の時局に於ける格調高いスピーチは夫々に深い感銘を与えるものでありました。我々は名誉ある西那須野クラブの名に於いてこの優れた会長の業績を心より賞賛するものであり、ここに2000～2001年度クラブ総会に当たり感謝状並に記念品を贈呈し厚く謝意を表します。



感謝状

1999～2000年度
西那須野ロータリークラブ
幹事 氷見 定明君

2000年12月19日
国際ロータリー第2850地区
西那須野ロータリークラブ

貴君は池嶋年度の幹事として、よく会長を補佐すると共にそのテーマ「道草を楽しもう」を理解し誠実に人柄そのままに会長のロマン実現をクラブ運営の実務を通して支えられました。特に納涼例会を始め米山梅吉翁の記念館参観、ガバナー公式訪問・家族團圓にちなんでの催し親睦会では会員相互の家族だんらん等も見られ、親睦活動の多い年度でありました。持ち前のキャラクターでいつも明るく楽しい雰囲気づくりに貢献され「道草を大いに楽しむ」事ができた陰の功労者が貴君である事は全会員の認めるところであります。出席率優秀クラブ、米山奨学会寄付優秀クラブ等、親睦を柱として実績を重ねた池嶋年度をこれらの表彰に依って更に地区内に存在感を誇示できた功績も幹事としての責務を果されたことでもあります。

貴君の奉仕の精神はロータリアンの模範である事を讃え、ここに2000～2001年度クラブ総会に当り感謝状ならびに記念品を贈り謝意を表します。



感謝状

2000～2001年度
西那須野ロータークラブ
会長 広瀬 久君

2001年12月18日
国際ローター2550地区
西那須野ロータークラブ

貴君は国際ローター2550地区西那須野ロータークラブ30代会長に就任せられ、R・1会長フランク・デグリン氏のテーマ「意識を喚起し、進んで行動を」の意を体し、半田久ガバナーの「寛容と多様性」という年度指針の意義をクラブ内に浸透させ「大切にはよう、思いやりの心を」もクラブ方針として、自ら誠実さと情熱を傾注されクラブの発展を図られました。特にクラブ例会に於いては日本の伝統的文化を取り入れ、移動例会での座禪、外來卓話での書道・華道・茶道・謡曲と変化に富んだ例会を心掛け会の活性化に努められました。国際奉仕では夏期交換学生の派遣と米山奨学生の受け入れ、特筆すべきは新世代奉仕のローターカップホー田親善中学生サッカー大会の企画と支援、友好クラブ埼玉新座クラブとの1丁合同例会と且つて無い企画を運営されました。斯くの如き貴君の功績に対し会員一同心からなる敬意を表すものであります。クラブ総会に当り茲に記念品を贈り感謝の意を表します。



感謝状

2000～2001年度
西那須野ロータリークラブ
幹事 小林 武人 君

2001年12月18日
国際ロータリー第2550地区
西那須野ロータリークラブ

貴君は、2000～2001年度幹事として広瀬会長を補佐すると共に
会長テーマ「大切にはう、思いやりの心を」をよく理解し誠実な
人柄そのまゝに実務を通してクラブ運営を支えられました。
フランク・デブリンR.I会長テーマ「意識を喚起し進んで行動」
の方針と半田久一ガバナーの「寛容と多様性」の指針を
忠実に守りながら各委員会との連絡調整を積極的に行い
情熱をもってクラブ発展の為に努力されました。特に本年度
新しく新世代の事業として「第一回新世代親善中学生サッ
カー大会ロータリーカップ争奪戦」を企画開催され成功裡に
終了されました。又、友好クラブ新座ロータリークラブとのIT合同
例会を実現され友好の實を上げると共に今後にIT活用は基
礎となる功績を残されました。一年を通じ貴君のひたむきな
努力と奉仕の精神を讃え茲に記念品を贈り感謝の意を表します

年度別月別出席状況（26代～30代）

年度	月	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	年平均 %	地区 順位
1996 ～97	会員数 %	75 99.44	75 99.54	75 100	75 98.92	75 98.31	75 98.98	74 98.65	74 99.1	73 99.65	73 98.99	75 99.33	75 100	99.24	3
1997 ～98	会員数 %	75 98.65	75 96.62	75 98.31	75 97.64	75 98.65	72 99.52	76 98.65	76 98.99	76 98.87	77 100	77 99.12	75 99.66	98.67	3
1998 ～99	会員数 %	77 99.33	77 99.33	76 98.98	76 96.88	74 97.83	73 99.28	74 100	74 99.66	73 99.45	75 100	76 99.00	72 100	99.15	2
1999～ 2000	会員数 %	72 98.60	73 99.16	73 100	73 100	74 98.61	74 99.30	74 99.53	74 97.75	74 99.29	74 100	74 98.87	74 98.24	99.00	2
2000 ～01	会員数 %	71 92.90	73 97.89	73 97.92	73 94.93	73 94.02	73 94.02	72 95.30	72 98.57	72 97.14	72 96.78	72 96.43	70 96.79	96.06	6

ロータリー財団寄付（26代～30代）

年 度	基 準 会員数	年 寄 付 間 額	寄 付 累 計 額	1 名 当 り 寄 付 額	委 員 長
1996～1997	75	10,130.18	130,953.96	135.07	森 透
1997～1998	75	10,030	140,983.96	133.73	小河原義昭
1998～1999	73	6,281.60	147,265.56	86.05	麓 幸雄
1999～2000	74	7,715.60	154,981.04	104.26	渡邊 渉
2000～2001	71	7,224.14	162,205.18	101.75	郡司 吉一

○年度別ポールハリスフェロー・準フェロー氏名

(元)退会者

年 度	ポ ー ル ハ リ ス フ ェ ロ ー 氏 名
97～98	原田章司、氷見定明、川音 清(元)、大島静夫、塩川美好、鈴木洋利、鈴木利男 渡邊 渉、小河原義昭、磯ヶ谷正徳、片柳 洋、菊池 悟、小池一徳
98～99	佐藤正一(第2回)
99～2000	澤田次男、小出文雄、大谷 豊、麓 幸雄(元)、野澤静男、塗茂哲治
2000～01	小林武人、郡司吉一

年 度	ロ ー タ リ ー 財 団 準 フ ェ ロ ー 氏 名
96～97	青山吉博、秋元 正、謝 明樹(元)、小池 雄(元)、福田 正(元)、鈴木一男
97～98	細野 聡、伊藤 進、鈴木和芳、桐山英二(元)、井上晴男、村井輝次(元)
99～2000	角橋 徹、益子 浩、染宮克美、上田律夫、増淵正彦、中里幸男
2000～01	福本光夫、森田惟雄(元)

米山記念奨学生受入れ

1997年度米山記念奨学生受入れ (宇都宮大学大学院)

姓 名	何 鳴 (カ・メイ)
国 籍	中 国
カウンセラー	伊 藤 義 明

1998年度米山記念奨学生受入れ (宇都宮大学大学院) (国際医療福祉大学)

姓 名	何 鳴 (カ・メイ)	姓 名	張 蔚 麗 (チョウ・ウエイレイ)
国 籍	中 国	国 籍	台 湾
カウンセラー	伊 藤 義 明	カウンセラー	大 原 栄

1999年度米山記念奨学生受入れ (国際医療福祉大学) (宇都宮大学)

姓 名	張 蔚 麗 (チョウ・ウエイレイ)	姓 名	ベッツィイリセン・バリマ
国 籍	台 湾	国 籍	ラオス
カウンセラー	大 原 栄	カウンセラー	関 谷 直 人

2000年度米山記念奨学生受入れ (宇都宮大学)

(宇都宮大学)

姓 名	ベッツィイリセン・バリマ	姓 名	薛 鋒 (セツホウ)
国 籍	ラオス	国 籍	中 国
カウンセラー	関 谷 直 人	カウンセラー	中 里 正

(作新学院大学)

姓 名	施 祥 寧 (シーシャンニン)
国 籍	台 湾
カウンセラー	小 澤 恒 明

2001年度米山記念奨学生受入れ (作新学院大学)

(宇都宮大学大学院)

姓 名	施 祥 寧 (シーシャンニン)	姓 名	張 紅 (チョウ コウ)
国 籍	台 湾	国 籍	中 国
カウンセラー	廣 瀬 久	カウンセラー	関 谷 直 人

(宇都宮大学大学院)

姓 名	アリナジアジャビン
国 籍	バングラディシュ
カウンセラー	中 里 正

1999年度一年交換学生受入れ報告

姓 名	ニコラス・ジョン・サンドレイコ
国 籍	オーストラリア
カウンセラー	富 田 勤

2001年度一年交換学生受入れ報告

姓 名	スイジュター ナワウオン
国 籍	タ イ
カウンセラー	池 嶋 英 哲



何 鳴



ベッツィイリセン・バリマ



施 祥 寧



アリナジアジャビン



スイジュター ナワウオン



張 蔚 麗



薛 鋒



張 紅



ニコラス・ジョン・サンドレイコ

◎米山記念奨学会・個人特別寄付氏名

米山功労者	回数	金額	和ファンドフェロー	金額	米山準功労者	金額	米山準功労者	金額
小瀬 信光	1	300,000	秋元 正	270,000	大塩 直文	120,000	鈴木 和芳	60,000
齋藤 豊吉	1	300,000	伊藤 俊三	250,000	小林 武人	120,000	小河原義昭	30,000
小池 保	1	300,000	渡邊 邦男	240,000	大森 仁龍	120,000	中里正(2回目)	30,000
関谷 直人	1	300,000	塩川 美好	210,000	鈴木 利男	120,000	鈴木 洋利	30,000
岡部 稔	1	300,000	片柳 洋	210,000	徳茂 哲治	120,000	郡司 吉一	30,000
郡司 昌佳	1	300,000	渡邊 一郎	210,000	小出 文雄	90,000	増淵 正彦	30,000
中里 正	1	300,000	高橋 智純	210,000	渡邊 渉	90,000	田中俊彦(2回目)	30,000
室井 行男	1	300,000	氷見 定明	210,000	井上 晴男	90,000		
富田 勤	1	300,000	澤田 次男	210,000	益子 浩	90,000		
磯ヶ谷正徳	1	300,000	伊藤 義明	190,000	大原 栄	90,000		
笹沼 幸雄	1	300,000	深尾 賢一	180,000	大谷 豊	90,000		
佐藤 正一	1	300,000	大島 静夫	180,000	小池 一徳	60,000		
田中 俊彦	1	300,000	菊池 悟	180,000	青山 吉博	60,000		
池嶋 英哲	1	300,000	原田 章司	150,000	細野 聡	60,000		
君島 久造	1	300,000	城田 民男	150,000	富田勤(2回目)	60,000		
宮 利男	1	300,000	野澤 静男	150,000	伊藤 進	60,000		
					角橋 徹	60,000		
					中里 幸男	60,000		

会員増減の状況 (26代～30代)

年 度	期 首 (7月1日)	入 会 者	退 会 者	期 末 (6月30日)	備 考
1996～1997	75	2	2	75	0
1997～1998	75	6	6	75	0
1998～1999	75	5	8	72	-3
1999～2000	72	3	4	71	-1
2000～2001	71	3	10	64	-7

会員 紹介

・氏名 ・自宅住所
・生年月日 ・電話
・会社名 ・職業分類

凡例 MP：マルチプルボールハリスフェロー P：ボールハリスフェロー
Y：米山功労者 B：ベネファクター

創立会員

郡司昌佳



S12年8月2日
入会 昭和46年11月8日
4代幹事 21代会長
少年少女合唱団団長現
御みのり
西那須野町三島1-37-1
TEL 028 (656) 9660
0287 (36) 0806(自)
農機具販売 (P Y)

創立会員

伊藤俊三



T13年10月21日
入会 昭和46年11月8日
9代会長 1983~84地区会計長
1989~90地区委員
1993~94分区分代理
伊割堂いとう
西那須野町西三島2-158-6
TEL (36) 0028
(36) 5784(自)
日本料理 (P)

創立会員

小瀧信光



S16年7月5日
入会 昭和46年11月8日
6代幹事 19代会長
1990~93地区委員
御小滝光男商店
西那須野町永田町14-21
TEL (36) 0100
化学肥料販売 (P Y)

創立会員

大塩直文



S3年8月7日
入会 昭和46年11月8日
11代会長
大塩整形外科医院
西那須野町南町3-9
TEL (36) 0626
整形外科医 (P)

創立会員

鈴木基一



T11年12月28日
入会 昭和46年11月8日
初代会長 2代会長
1975~76分区分代理
1983~84ガバナー
1984~96各種諮問委員
1993~96米山記念奨学会理事
西那須野内科泌尿器科クリニック
西那須野町永田町11-3
TEL (36) 1100(病)
(36) 1101(自)
産婦人科医 (P)

創立会員

小池保



T12年11月1日
入会 昭和46年11月8日
3代幹事 6代会長
西那須野信用組合
西那須野町西三島3-183-24
TEL (36) 1215
(37) 5252(自)
信用組合 (P Y)

創立会員

齋藤豊吉



S16年1月2日
入会 昭和47年6月1日
24代会長
嶺山和建设
西那須野町南郷屋3-142
TEL (36) 3328
(36) 2068(自)
建築業 (MP Y)

創立会員

室井行男



S2年8月11日
入会 昭和47年11月21日
9代幹事 17代幹事 22代会長
1993~96地区委員
西那須野町体育協会
西那須野町南赤田321-1166
TEL (36) 0043
団体役員 (P Y)

創立会員

関谷直人



S8年11月28日
入会 昭和48年9月4日
10代幹事 18代会長
1990~96地区委員
南関谷商事
西那須野町五軒町7-9
TEL (36) 0135
日本酒販売 (P Y)

創立会員

君島久造



S8年2月11日
入会 昭和49年9月3日
御光荘荘
塩原町大字下塩原560
TEL (32) 2414
温泉経営 (MP Y)



岡部 稔

S17年3月9日
入会 昭和50年1月21日
16代会長
1987～89地区委員
㈱ホテルニュー塩原
塩原町大字下塩原705
TEL (32) 2611
ホテル (MP.Y)



中里 正

S3年5月4日
入会 昭和52年1月4日
26代会長
2000～2001地区委員
中里工業㈱
西那須野町東町7-9
TEL (36) 0278
(36) 4665(自)
給排水工事 (P.Y.B)



廣瀬 久

S11年6月3日
入会 昭和52年1月11日
30代会長
㈱睦スタイル
西那須野町東赤田321
TEL (36) 3281
縫製業 (P)



宮利 男

S9年5月25日
入会 昭和52年1月11日
22代幹事
㈱宮製材所
西那須野町南赤田322-13
TEL (36) 0040
木材販売 (MP.Y)



鈴木 洋利

S4年4月27日
入会 昭和52年2月1日
12代幹事
㈱スズキ商販
西那須野町睦105
TEL (36) 2578
食料品販売 (P)



大森 仁龍

S4年2月20日
入会 昭和53年2月28日
慶重院 西那須野町井口291
TEL (36) 6599
仏教 (P)



大武 義維

S8年10月12日
入会 昭和54年1月4日
大武建材
西那須野町関根167
TEL (36) 1666
建築材料小売



富田 勸

S12年3月28日
入会 昭和54年1月4日
20代会長 1985～87地区委員
1987～90日比谷青少年テニス
交換担当委員
国立塩原温泉病院
塩原町大字下塩原1333
TEL (32) 4111
(32) 3355(自)
国立病院 (P.Y)



笹沼 幸雄

T13年1月7日
入会 昭和55年3月28日
㈱源三喜
塩原町大字下塩原1118
TEL (32) 2338
観光業 (P.Y)



伊藤 義明

T15年4月26日
入会 昭和56年2月17日
25代会長
伊藤牧場
塩原町大字横林27
TEL (35) 2558
酪農 (P)



渡辺 一郎

S19年5月29日
入会 昭和57年7月6日
㈱万建設興業
西那須野町扇町10-1
TEL (36) 0075
(36) 0506(自)
土木建設業 (P)



佐藤 正一

S19年5月27日
入会 昭和58年1月11日
31代会長
㈱立場佐藤商店
西那須野町東町7-20
TEL (36) 0138
燃料店 (MP.Y)



高橋 智純

S28年7月25日
入会 昭和58年2月1日
28代幹事
宗源寺
西郡須野町東町1-8
TEL (36) 0168
仏教 (P)



深尾 賢一

S23年5月8日
入会 昭和58年9月10日
深山観光
塩原町大字下塩原683
TEL (32) 4330
リゾートホテル (P)



渡辺 邦男

S18年1月24日
入会 昭和59年1月17日
25代幹事
三和住宅
西郡須野町大夫塚1-195
TEL (36) 5353
(36) 0019(自)
不動産業 (P)



秋元 正

T13年1月5日
入会 昭和59年3月27日
鳥ヶ森神社
西郡須野町石林758
TEL (36) 0809
神道



池嶋 英哲

S24年11月27日
入会 昭和59年8月7日
29代会長
2001~2002地区委員
池嶋酒造
大田原市下石上1227
TEL (29) 0011
酒造業 (P, Y)



大島 静夫

T15年4月17日
入会 昭和60年1月8日
農業 塩原町大字接骨木114
TEL (36) 1644
農業 (P)



田中 俊彦

S7年9月30日
入会 昭和60年7月23日
湯守 田中屋
西郡須野町三島5-1-42
TEL (32) 3232
(36) 7851(自)
温泉ホテル (MP, Y)



森 秀雄

S3年7月10日
入会 昭和62年1月6日
森 秀雄税理事務所
西郡須野町扇町11-18
TEL (36) 2886
税理士 (P)



小池 一徳

S26年11月16日
入会 昭和63年3月29日
23代幹事
小池建設
西郡須野町西三島3-183-24
TEL (36) 0229
(37) 5252(自)
建築業 (P)



大原 栄

S22年12月14日
入会 昭和63年10月4日
大原クリニック
西郡須野町東三島3-67
TEL (37) 1133
(37) 3911(自)
耳鼻咽喉科医



大谷 豊

S22年8月14日
入会 平成元年8月22日
31代幹事
御キヤル
西郡須野町四区町747-147
TEL (36) 8877
(37) 3975(自)
広告業 (P)



磯ヶ谷 正徳

S33年6月11日
入会 平成2年1月9日
御磯ヶ谷養鶏園
大田原市上石上1871
TEL (29) 1105
(29) 2070(自)
養鶏業 (P, Y)



塩川 美好

S 5年11月12日
入会 平成2年7月3日
26代幹事
塩川商店
西那須野町永田町3-4
TEL (36) 0165
菓子販売業 (P)



片柳 洋

S 26年6月20日
入会 平成2年11月20日
24代幹事
片柳司法書士事務所
西那須野町石林224-6
TEL (37) 5500
(37) 3318(自)
司法書士 (P)



渡辺 渉

S 25年9月27日
入会 平成5年3月9日
㈱大向電設
西那須野町朝日町9-3
TEL (36) 4076
(36) 1538(自)
電気工事 (P)



野澤 静男

S 21年7月7日
入会 平成5年10月5日
新日本観光㈱
西那須野町新南郡屋989-128
TEL (36) 5444
(36) 6458(自)
観光業 (P)



城田 民男

S 24年3月13日
入会 平成6年4月5日
那須製紙㈱
西那須野町一区町200
TEL (36) 2530
(36) 5610(自)
製紙業



澤田 次男

S 25年5月5日
入会 平成6年4月5日
㈱沢田書店
西那須野町大和町1-6
TEL (36) 1166
書店 (P)



氷見 定明

S 23年11月3日
入会 平成6年7月5日
29代幹事
㈱チキンハウス
西那須野町下永田2-1020-3
TEL (36) 1038
レストラン (P)



原田 章司

S 24年7月11日
入会 平成6年9月6日
㈱原田マット
西那須野町睦106
TEL (36) 8944
(36) 0877
マット類製造販売 (P)



塗 茂 哲治

S 26年4月19日
入会 平成6年9月6日
トーコー産業㈱
西那須野町西三島3-183-542
TEL (36) 0851
(36) 8538
鋼製建具取付業 (P)



小河原 義昭

S 23年6月1日
入会 平成7年2月21日
小河原建築設計事務所
西那須野町三島1-22
TEL (36) 0235
店舗設計 (P)



小出 文雄

S 29年4月13日
入会 平成7年2月21日
㈱小出熱機工業
西那須野町東町12-5
TEL (36) 0179
(36) 8404
給排水工事 (P)



鈴木 利男

S 25年1月10日
入会 平成7年2月21日
㈱鈴木砂利店
西那須野町南赤田323-34
TEL (36) 0406
(36) 4780(自)
建築材料小売 (P)



青山 吉博

S25年11月17日
入会 平成7年4月11日
㈱柏屋旅館
塩原町大字下塩原364
TEL (32) 2921
(32) 2922(自)
旅館



菊池 悟

S23年8月5日
入会 平成7年7月11日
菊池産業㈱
塩原町横林260
TEL (35) 2696
有機肥料販売 (P)



小林 武人

S15年3月16日
入会 平成7年9月5日
30代幹事
㈱川合ネームプレート製作所
西那須野町石林318-22
TEL (36) 0245
(36) 7368
ネームプレート製造 (P)



郡司 吉一

S28年9月20日
入会 平成7年10月3日
郡司燃料店
西那須野町五軒町2-26
TEL (36) 0356
石油液化ガス (P)



細野 聰

S17年3月31日
入会 平成9年5月6日
フェニックスデザイン㈱
大田原市住吉町1-15-16
TEL (22) 8780
(37) 3612(自)
コンピューターソフトウェア



鈴木 一男

S21年3月28日
入会 平成9年5月13日
大田原信用金庫西那須野支店
黒磯市東栄1-4-9
TEL 0287 (62) 1386
信用金庫



伊藤 進

S23年12月26日
平成10年1月6日
㈱光陽社
西那須野町東町2-4
TEL (36) 0009
(36) 4763(自)
印刷業



井上 晴男

S24年12月26日
入会 平成10年4月14日
㈱井上電機商会
西那須野町三島1-20
TEL (36) 0410
自動車電装品販売



益子 浩

S31年6月1日
入会 平成10年7月1日
㈱インタースリー
西那須野町下永田1-981-57
TEL (36) 8585
建築装金物設計施工



上田 律夫

S17年2月18日
入会 平成10年7月1日
㈱ペンタテクノサービス
西那須野町西区町1534-1
TEL (39) 2129
(38) 1386(自)
建築コンサルタント



中里 幸男

S27年3月31日
入会 平成11年1月12日
中里工業㈱
西那須野町南郷屋3-145
TEL (36) 0278
(36) 4665(自)
冷暖房工事



角橋 徹

S30年11月27日
入会 平成11年4月6日
㈱カンター
西那須野町東三島6-393-3
TEL (36) 4414
(37) 5691(自)
土地家屋調査士



染宮克美

S46年2月12日
入会 平成11年5月25日
日本生命那須支部
西那須野町五軒町1-37
TEL (36) 0751
(37) 7744(自)
生命保険



谷田部 優

S19年9月9日
入会 平成11年7月27日
栃木銀行西那須野支店
西那須野町永田町4-11
TEL (36) 2115
028 (654) 2573(自)
地方銀行



増淵正彦

S31年9月20日
入会 平成11年10月5日
増淵歯科医院
西那須野町西三島1-155-3
TEL (36) 7750
(35) 3536(自)
歯科医



福本光夫

S31年6月26日
入会 平成12年8月1日
西那須野幼稚園
西那須野町大和町6-15
TEL (36) 0440
(36) 2422(自)
幼稚園



関根禎行

S28年10月12日
入会 平成13年1月30日
関根養魚場
西那須野町一区町281
TEL (36) 2380
水産養殖業



益子俊彦

S30年12月28日
入会 平成13年7月17日
足利銀行西那須野支店
西那須野町五軒町1-37
TEL (36) 1211
商業銀行

哀 悼

1996年～01年の5年間に下記の方が逝去されました。謹んで哀悼の意を表します。



故 土 屋 日 出 男 氏

ロータリー歴

昭和57年2月9日 入会

米山功労者

ポールハリスフェロー

平成10年9月16日逝去



故 福 本 治 夫 氏

ロータリー歴

昭和46年11月8日 入会

23代会長

米山功労者

ポールハリスフェロー

ベネファクター

SY奨学生カウンセラー

平成12年6月30日逝去



故 高 野 三 郎 氏

ロータリー歴

ポールハリスフェロー

昭和56年7月7日 入会

平成13年6月10日逝去



故 森 透 氏

ロータリー歴

昭和48年9月4日 入会

マルチプルPハリス2回

米山功労者

平成13年6月26日逝去

合 掌

西那須野R.C創立30周年記念式典実行委員会

(1) 期日 平成13年9月8日(土)～9日(日)

(2) 会場 前夜祭(8日夜)ホテルニュー塩原 記念式典(9日)ホテルニュー塩原

(3) 組織

ア	顧問	鈴木 基一	大塩 直文	小池 保
イ	実行委員長	伊藤 俊三		
ウ	実行副委員長	郡司 昌佳	小瀧 信光	
エ	会長	佐藤 正一	幹事 大谷 豊	
オ	司会	井上 晴男	小出 文雄	小池 一徳
カ	S. A. A	関谷 直人	井上 晴男	

(4) 総務委員会 (企画、調整、プログラム等)

伊藤 俊三 郡司 昌佳 小瀧 信光 室井 行男 関谷 直人

(5) 小委員会 (◎委員長 ○副委員長)

ア 登録委員会 (登録、案内状発送、名札等)

担当総務 室井 行男

◎伊藤 義明 ○水見 定明 野澤 静男 澤田 次男 小林 武人 細野 聡
中里 幸男

イ 式典及び会場委員会 (式典及び会場設営全般、看板等の設置)

担当総務 郡司 昌佳

◎岡部 稔 ○君島 久造 深尾 賢一 青山 吉博 益子 浩 角橋 徹
福本 光夫
○ソングリーダー 高橋 智純 片柳 洋

ウ 接待及び姉妹クラブ委員会 (来賓の接待、案内誘導等)

担当総務 小瀧 信光

◎廣瀬 久 ○渡辺 邦男 笹沼 幸雄 大島 静夫 田中 俊彦 大原 栄
磯ヶ谷正徳 原田 章司

エ 記録及び記念誌作成委員会 (記念行事記録、写真、記念誌の編集)

担当総務 関谷 直人

◎中里 正 ○塩川 美好 森 秀雄 渡辺 涉 小河原義昭 郡司 吉一
伊藤 進 上田 律夫

オ 記念事業委員会 (30周年に関する事業等)

担当総務 小瀧 信光

◎池嶋 英哲 ○渡辺 一郎 大武 義維 城田 民男 鈴木 利男 鈴木 和芳
染宮 克美

カ 交通委員会 (交通整理、駐車場、配車等)

担当総務 郡司 昌佳

◎齋藤 豊吉 ○宮 利男 鈴木 洋利 大森 仁龍 塗茂 哲治 菊池 悟
関根 禎行

キ 救護委員会 (救護全般)

担当総務 関谷 直人

◎富田 勸 ○増渕 正彦 秋元 正

ク 会計 (30周年記念行事総会計)

担当総務

◎益子 俊彦 ○鈴木 一男 谷田部 優